

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2011～2012年度 国際ロータリー Kalyan Banerjee (カルヤン・パネルジー) 会長テーマ

Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

創立 1954年3月8日

承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦世志朗
幹事 市川裕大
会報委員長 吉岡秀記

第2732回例会プログラム

[当年度 = 8回目; 当月 = 2週目]

2011年(平成23年)9月12日(月)

1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/19) ……休会(法定休日)
(9/26) ……
新入会員アワー 稲垣 俊彦 会員
" 小澤 陽一 会員

2. クラブフォーラム……………〈新世代奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「新世代奉仕について」
講師 新世代奉仕委員会
委員長 廣根 実 会員
13. 謝辞
14. 点鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言

- 13:30 16. 散会

出席

会員総数 91名 出席免除 27名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠席 8名 出席率 90.70%
前々回(8/29)の修正出席率 100%

会長報告

- 1) この度、堀正剛会員が、ロータリー財団の大口寄付者になられ、認証のクリスタルが届いていますので、お渡しします。



- 2) 竹内一郎会員に、ロータリー米山記念奨学会より、感謝状が届いております。



副幹事報告

- 1) 刈谷市国際交流協会から 10/2 刈谷市総合文化センターで行われる「ナマステ・インディア」のご案内がきています。各テーブルに置いてありますのでお目通し下さい。
- 2) 刈谷市より、京都市交響楽団のコンサートのご案内をメールボックスに入れてあります。

会長あいさつ

杉浦世志朗



昨日のテレビは各局、東日本の大災害から半年、まだ復旧・復興の進んでない被災地を映し出していました。また一方では、先日の台風12号の爪あとも生々しく映し出していました。悲惨な状況から一刻も早く笑顔が戻ることを願うばかりです。

今日は、最近刈谷市と交流が深まっている、奈良県・東吉野村をご紹介します。感動に出会えるむら…癒しのむら と紹介されている東吉野村。

実はあの豪雨の台風12号は紀伊半島を直撃し奈良・和歌山・三重県に大きな被害をもたらしました。テレビで川の氾濫、土砂災害等が映し出されるにつけ東吉野村が大変気になったので連絡してみたところ、大きな被害は無いということで安堵しました。

この東吉野村、実はご縁は古く（高野会員は何度か訪れてみえるようですが）天誅組の終焉を迎えた場であり、まつもとけいどう・ししどやしろの最後を遂げた所です。彼らの碑やお墓があり以来、村で今日まで守られています。

産業は山中ですので林業、伝統的な丸太の技術をはじめ吉野すぎ、檜など人気が高く、木工工芸品なども盛んです。刈谷市新庁舎の1階フロアーに、もくの長いが寄贈されています。5月の総合式典にて感謝状が贈られ、当日来訪された副村長さん一行に挨拶した折、先日の“わんさか祭り”で東吉野村を紹介させて欲しいとの申し出があり、当日ブースでPRをされました。特産品も柿の葉寿司・朴の葉寿司とか鮎みそ・ゆず味噌とかいろいろ展示されていました。11月に開催される「産業まつり」にも訪れるそうです。

市民休暇村、下條村は「のむヨーグルト・りんご」とか毎年出店されていますが、今年は是非東吉野村にもお立ち寄りください。

人と人の絆、地域と地域との絆を大切にしたいものです。

クラブフォーラム

卓話 「新世代奉仕について」

廣根 実 会員



- ◆ 9月は新世代月間につき、新世代奉仕について話をさせて頂く。
- ◆ 新世代奉仕の目的は“将来を担う青少年の健全な育成を支援すること”である。
- ◆ 具体的にはインターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA

(Rotary Youth Leadership Awards の略) の4つの活動がある。

- ◆ インターアクトはRCが支援し12歳～18歳の若者が所属している奉仕組織。現在世界で120以上の国と地域に約13,000のクラブがある。日本では高校のクラブとして活動しているケースが多い。ちなみに我々の2760地区には15のクラブがあり、合同を含めて22のRCが支援をしている。
- ◆ ローターアクトはインターアクトの上の世代、18歳～30歳の若者が所属している奉仕組織。世界では160以上の国と地域に約8,700のクラブがあり、大学のクラブ活動や同じ地域の住人同士や勤労者が集まって様々な活動をしている。2760地区には岡崎、豊橋、田原など9クラブがあり、約130名が活発に活動している。またインターアクトと同じく22～23のRCが支援をしている。
- ◆ 青少年交換は15歳～19歳の学生を、1週間から1年間、文化交流のために海外へ派遣したり海外から受け入れたりしている。刈谷でも昨年は野村副幹事のお嬢さんがオーストラリアへ行き、オーストラリアからはステファニーさんを受け入れて、クラブをあげて支援した。とりわけホームステイにご協力頂いた会員やご家族の皆様には、心よりお礼を申し上げる。ありがとうございました。
- ◆ RYLAは14歳～30歳の若者を対象に、その指導力を育てようという、ローターが行う青少年指導者養成プログラムである。刈谷でも毎年受講生を送り出し、地域の青少年の指導者育成を支援している。
- ◆ インターアクト、ローターアクトについては、刈谷ではまだ直接的な支援活動はしてない。
- ◆ 先日“地区新世代サミット”というイベントがあった。
- ◆ これは、インターアクト以下、日頃それぞれに進めている“4つの事業を繋ぎ合わせる場を作ろう！”ということで、各事業を進める関係者が一同に集まり、夫々の活動状況が順次報告され、活動の実態を一度で垣間見ることが出来た。
- ◆ 青少年交換は、過去の帰国留学生8名が夫々の体験を当時のスナップ写真と共に語ってくれた。その時の映像がないのが残念だが、その報告を聞くうち、会場が笑顔に包まれたり、時にホロッとさせられたり、夫々に逞しく成長した姿に感動を覚えたり、まさに今回の

サミットのハイライトだった。

- ◆野村さんのお嬢さん早紀ちゃんも、見事な報告で会場の喝采を浴びていた。
- ◆RYLA は、今年度ホストクラブを担当する三河安城クラブの皆さんが、華々しいPR 活動を行ない、12年2月開催予定の第20回 RYLA セミナーに『各クラブ2名の受講生の参加！』を熱心に呼びかけていた。刈谷としても2名の参加を必達したく、皆様のご協力をよろしくお願い致したい。
- ◆以上、ロータリーの新世代奉仕の活動状況について報告させて頂いたが、最後に今年度の地区新世代奉仕委員長、秋田敬治さんのおっしゃった2つの貴重な言葉で、締めくくらせて頂く。
- ◆一つ目は、『“未来へ向けて成果を託す・夢を追う”これが新世代奉仕事業の理念！』。
- ◆新世代奉仕の事業は、せっかく貴重なロータリアンの浄財（お金）を使い、ロータリアン自らがその活動に時間と情熱を注いでも、その成果が現れるのは遠い将来のこと。また事業結果も数値で計ることは難しく、成果が確認しにくい事業である。しかし未来を託すリーダーを一生懸命育てることは現役リーダーの我々の大切な務めでもある。夢とロマンをもってこの新世代奉仕に地道に取り組んで行きたいと思う。
- ◆二つ目は、『ロータリアンは青少年の模範！』であるということ。
- ◆こんな言葉を聞くと“ドキッ”とするが、考え方としてはその通りだし、背筋が一瞬シャキッとする。また世の中には反面教師という言葉もあるし、大切なのは、日頃からそういう意識を持って、“夫々が信念をもった言動をやり通す”ということかなと思う。
- ◆刈谷クラブとしても、夢とロマンをもって我々の将来を託す新世代奉仕に取り組み、また自分達が彼らの、彼女達の模範なんだという意識を強く持って、日々精進して参りましょう。
- ◆ご清聴ありがとうございました。